

It is issue after a long time. Although it became less than the usual binding, it thought that it was undelayable any more, and resulted in issue this time. Although it was due to become a total of ten volumes in the first schedule, it may be changed by this binding. Reexamination of a name is also carried out according to it. I want to draw as many number of pages as possible by the next volume of an issue schedule. This is the first time that Squid decorates a cover.



Nightmare of My Goddess Vol.7


天山工房
adult only



Nightmare of My Goddess

Episode 7

Works by Tentyumaru



ベルダンディーの夢を見る螢…

佐田の奴隷になるベルダンディーの夢を…



写真!?

そんな中…危険を冒してウルドが降臨する



そして…青嶋の計算のズしは広がる…

はれえ
けい
い
ち
い
?

んっ…

ベルダンディーは青嶋に惹かれ…

スクルドもまた…初めての男に…

そしてベルダンディーと青嶋のセックスを目撃してしまう

一方…螢一はウルドに自分の心を指摘され衝撃を受ける…

ベルダンディーの気持ちとは…



ちぎれる白い羽

光は闇に

闇は光に

覆い尽くす

すべてを

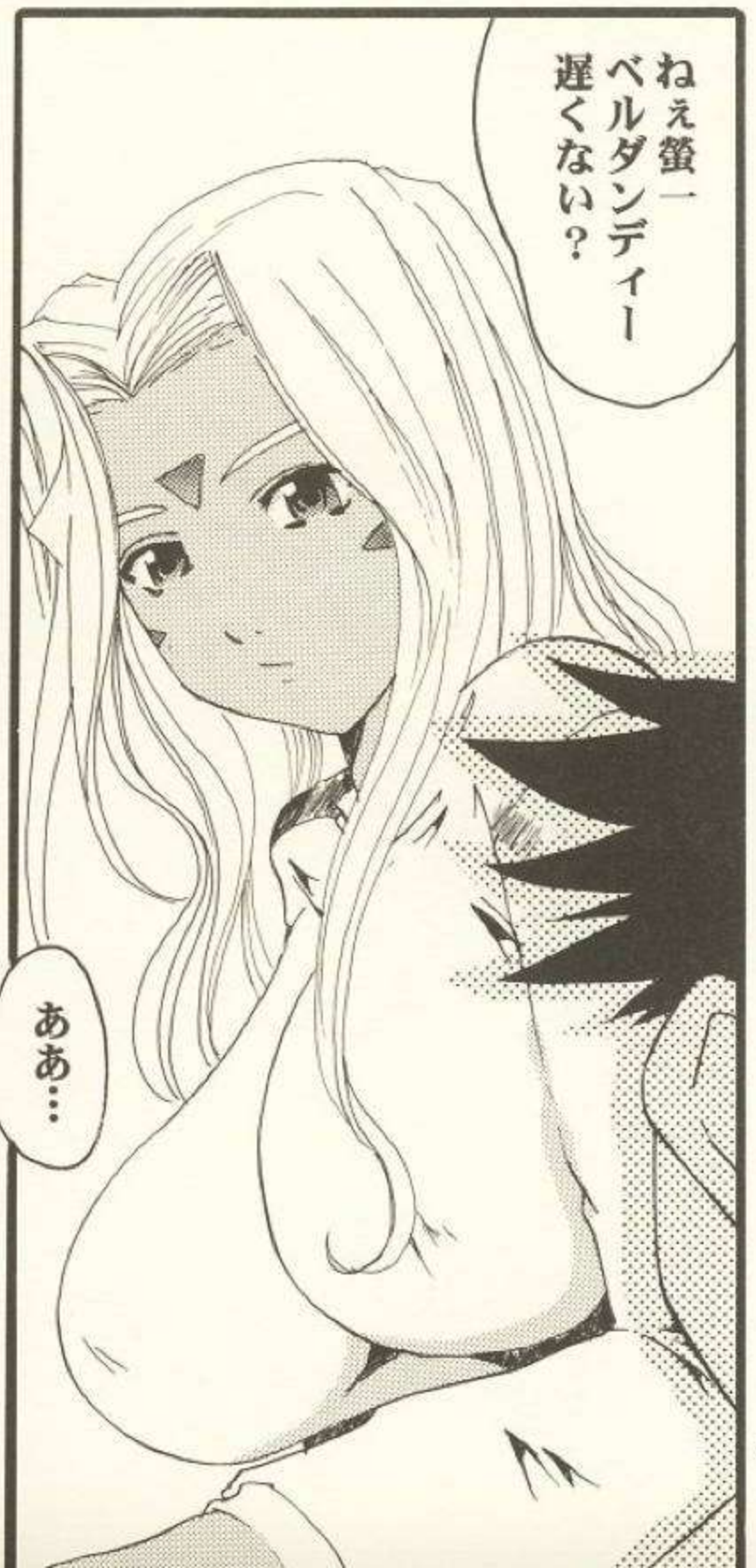
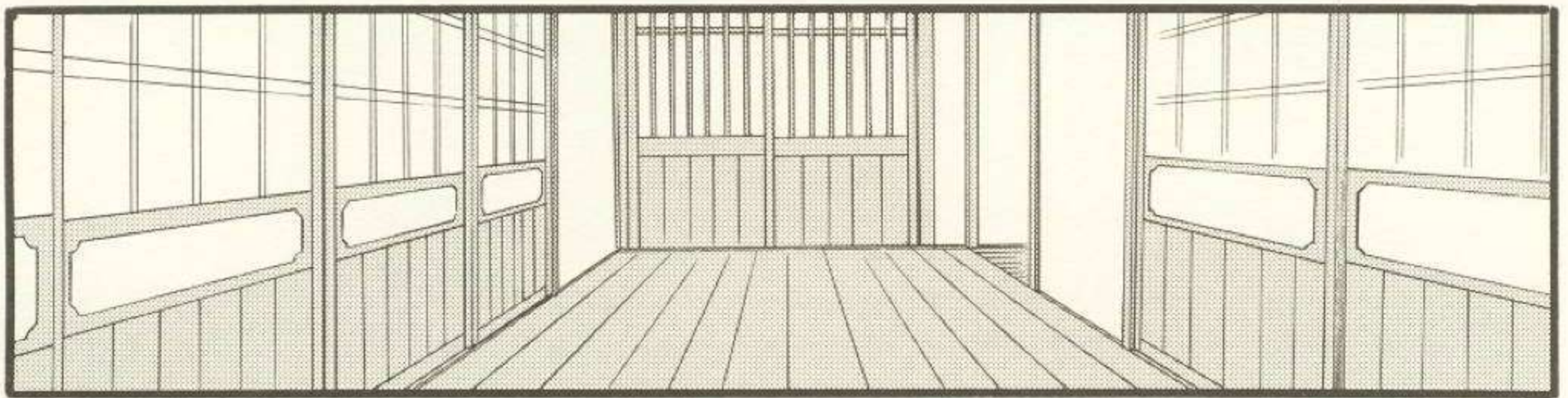
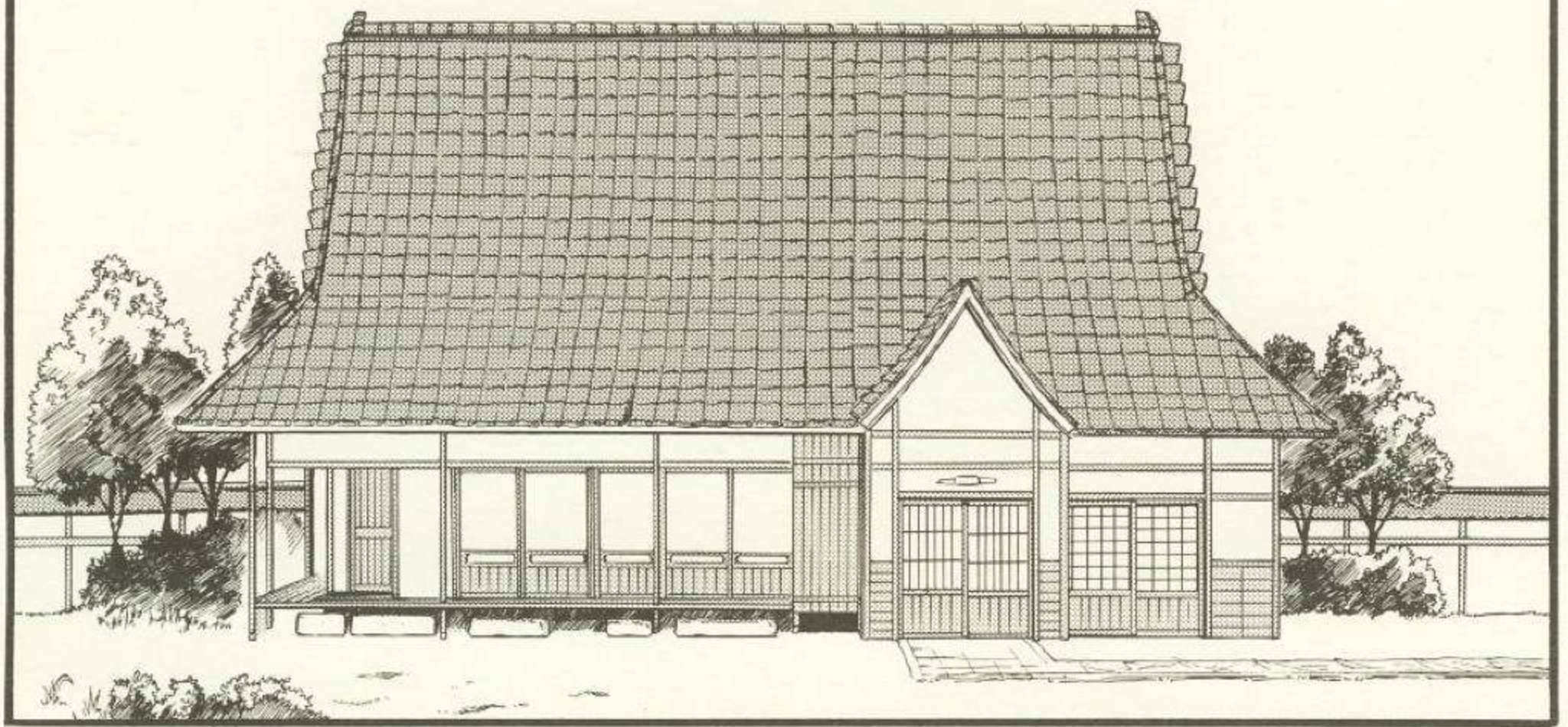
食べ尽くす

だれもだれも

みることができない

それは

...





いや...



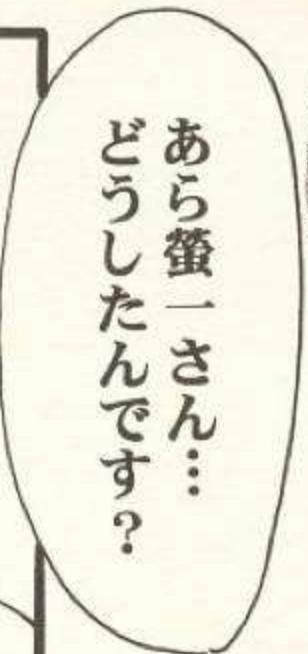
なに？



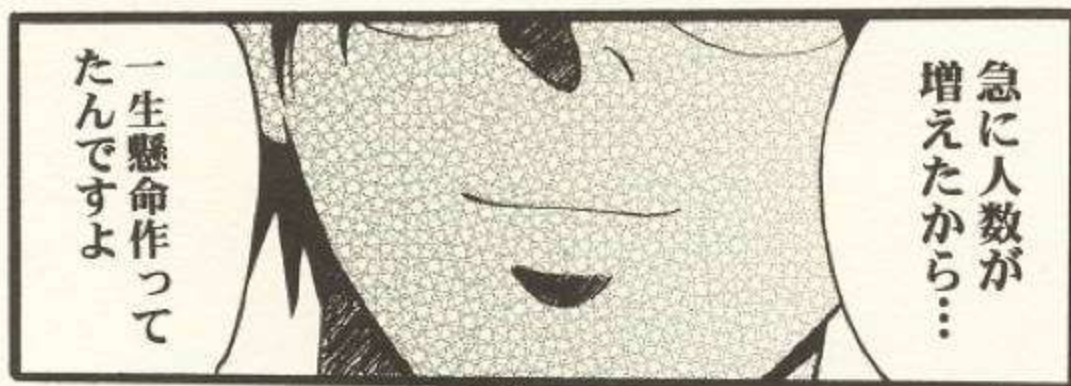
ウルド...



あつ...いやちよつと
遅いなと思ったから...



あら蚤一さん...
どうしたんです？



急に人数が
増えたから...

一生懸命作って
たんですよ



青嶋っ!?





そういう事じゃない
大体どうして玄関
からはいらなんだよ!!

どうして
おまえがココに!?

なにをそんなに
ピリピリしてる
んです?
オレは...
報告に来たんで
すよ...いろいろ
ね...

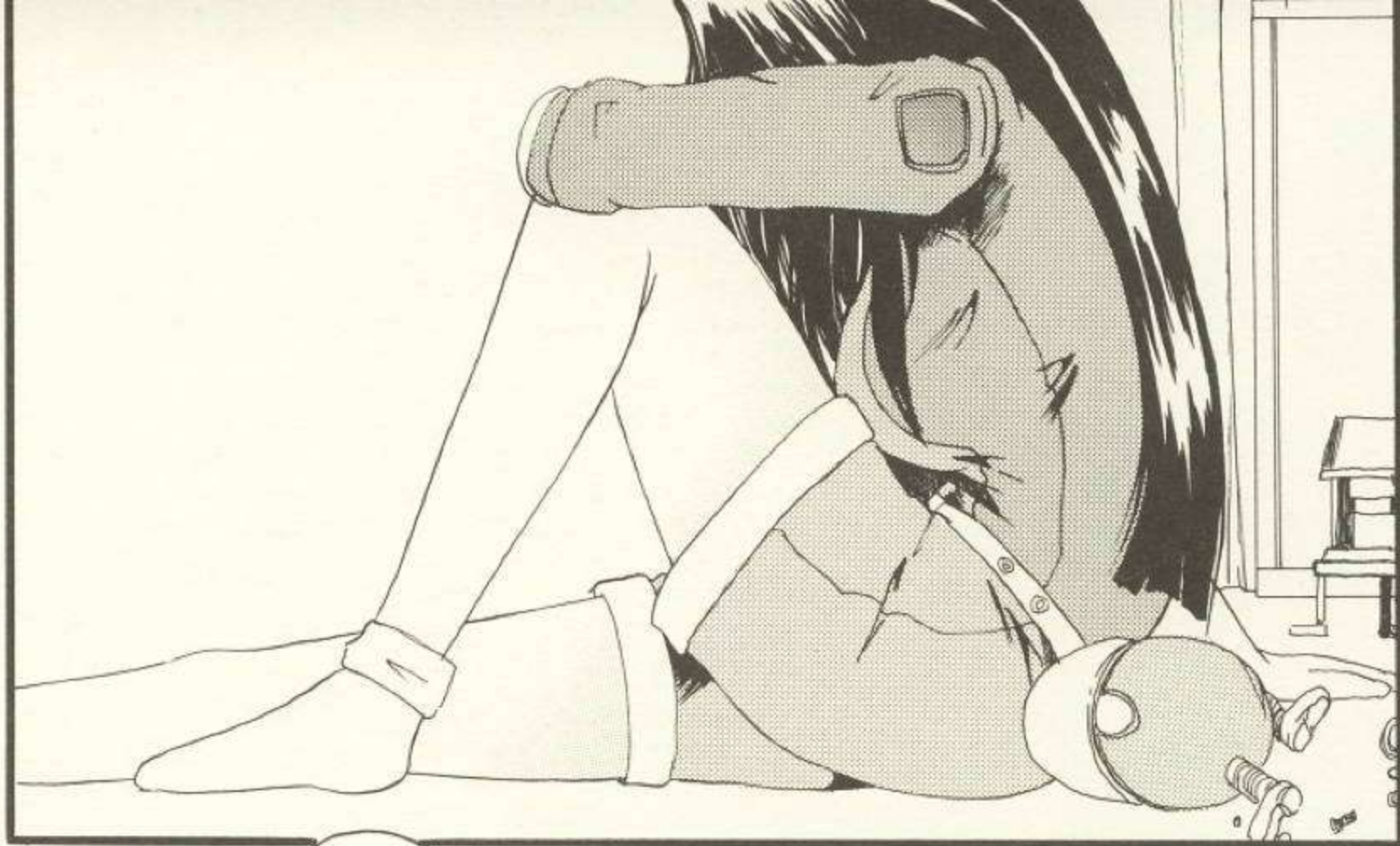
螢一さん

まずお食事に
しましょう

おなか空いてませ
んか?

Nightmare of My Goddess

うん...
うん...



九
下
研
究
所

10

蜚一のゴト…
好きなクセに…

青嶋とも…あんなところで…
…あんなゴト…

私だって青嶋と
セックスしたんだから…

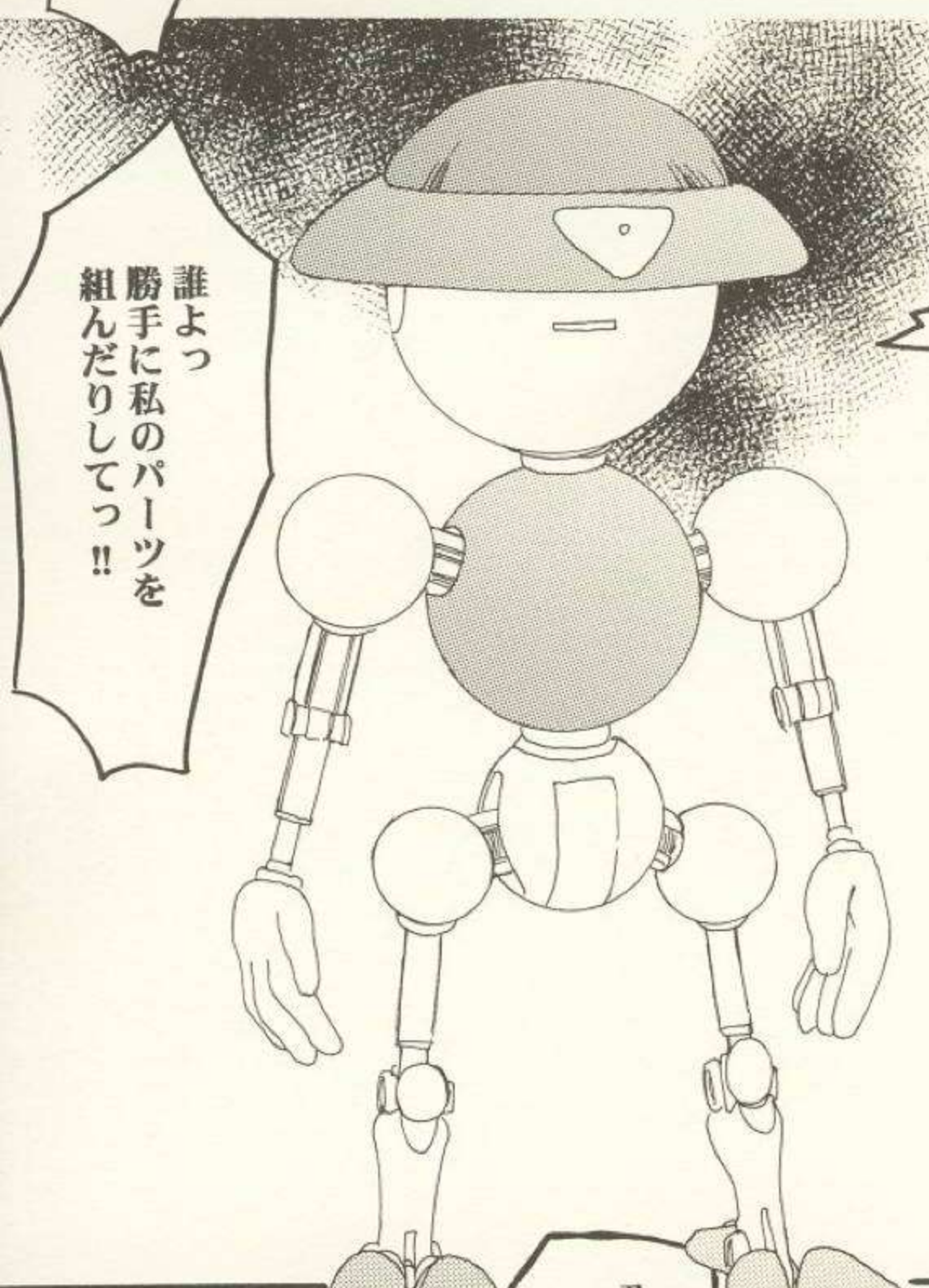




そうだよな…
せつかく大人の体を
手に入れたのに…



わたしだって…



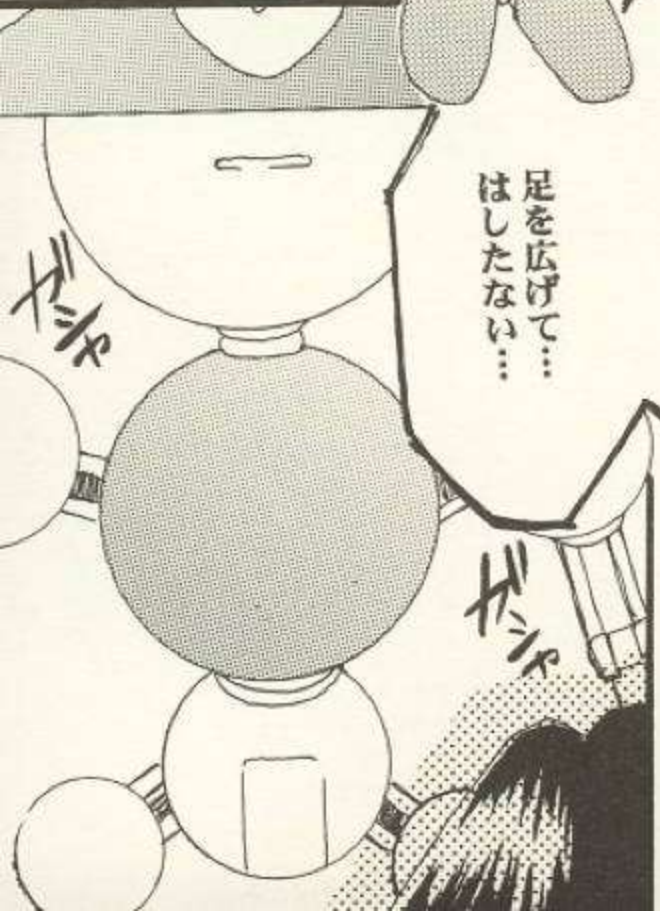
誰よっ
勝手に私のパーツを
組んだりしてっ!!

お姉さまと青嶋の
セックスを見て…
濡れちゃったんだよな

ば…ばんべい…じゃない



だいたいそんなコト
あるわけないじゃないっ!!



足を広げて…
はしたない…

君が尊敬してるお姉さまも
一皮剥けば淫乱な女だ…

つまらないプライド
だな…

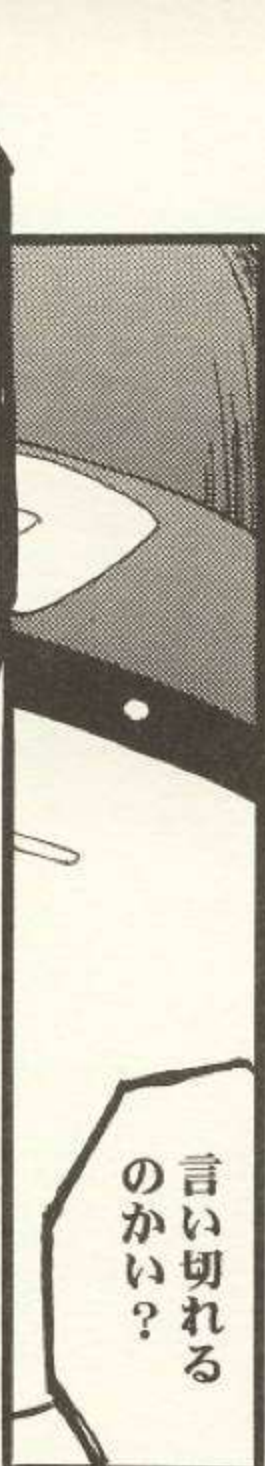


ガキヤン



お姉さまのあんな姿を
見たのにな？
台所であんな風に足を
広げて…

青嶋を
くわえこんでサ



言い切れる
のかい？



そ…そんなこと
ないわ…よ



それ以上
言わないでっ
!!



…そんなの

嘘よ…



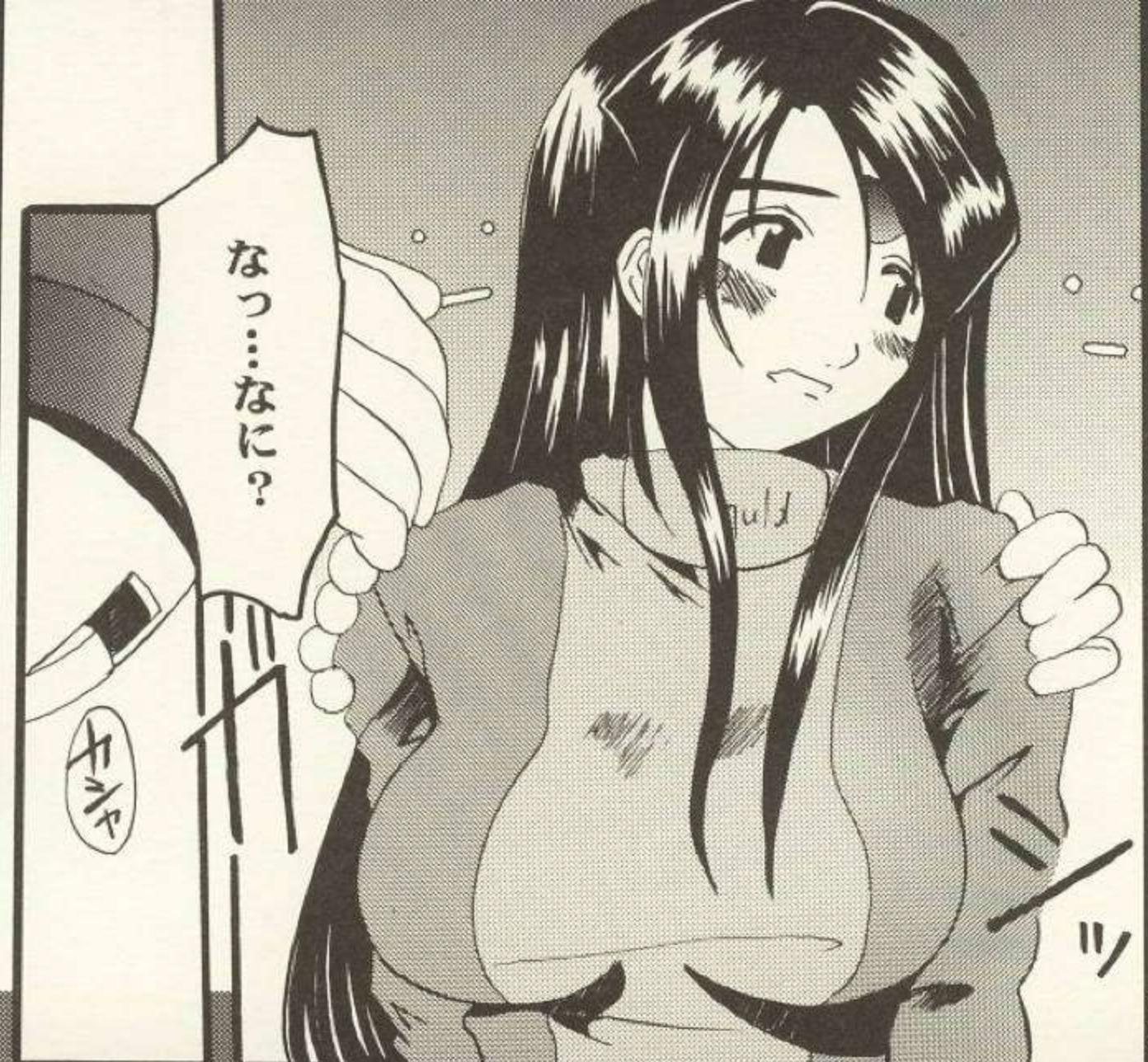
本当は淫乱なイヤらしい
オンナなんだよ…

お姉さまは青嶋以外の
男たちもくわえ込んで
いるよ…





きゅっ!!



なっ...なに?

カチャ

ッ



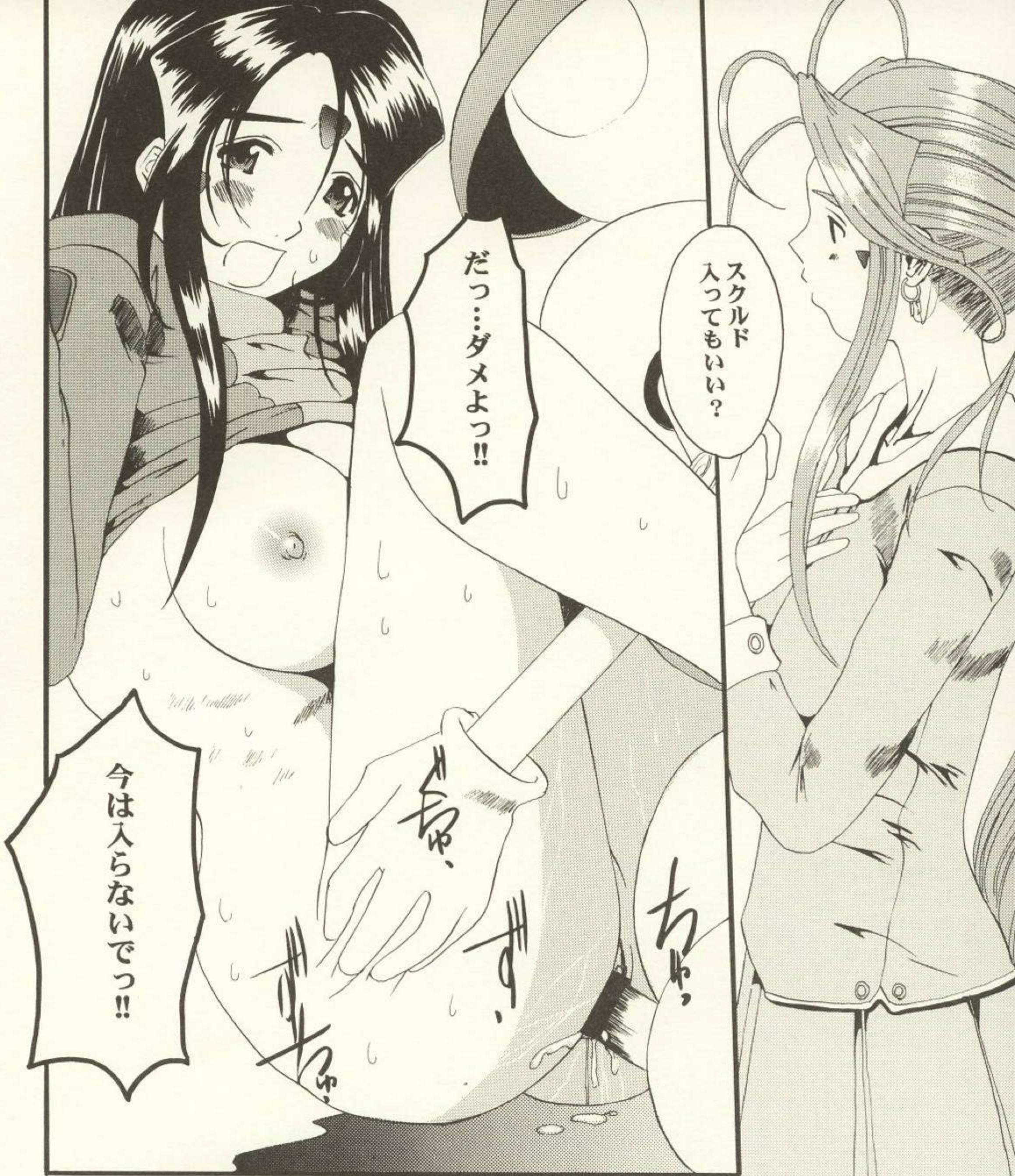
やっ...やだっ
やめてっ!!



なんだ...
ぬるぬるじゃん

Squid





スクルド
入ってもいい？

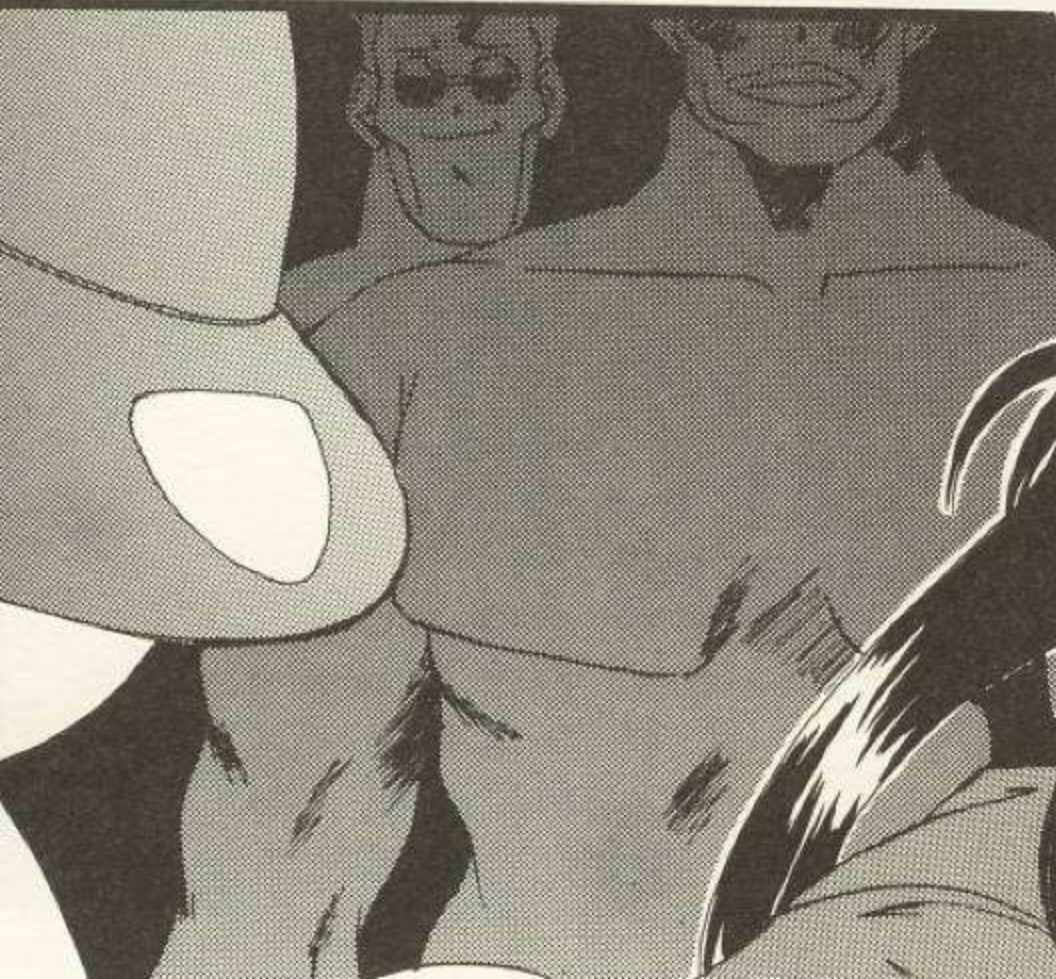
だっ…ダメよっ!!

今は入らないでっ!!

あ、あ、

スクルド？

どうしたの？



で？

つまり…



あんたは何者かわからない
誰かに力を与えられたって
いうのね？

ああ…
だから…

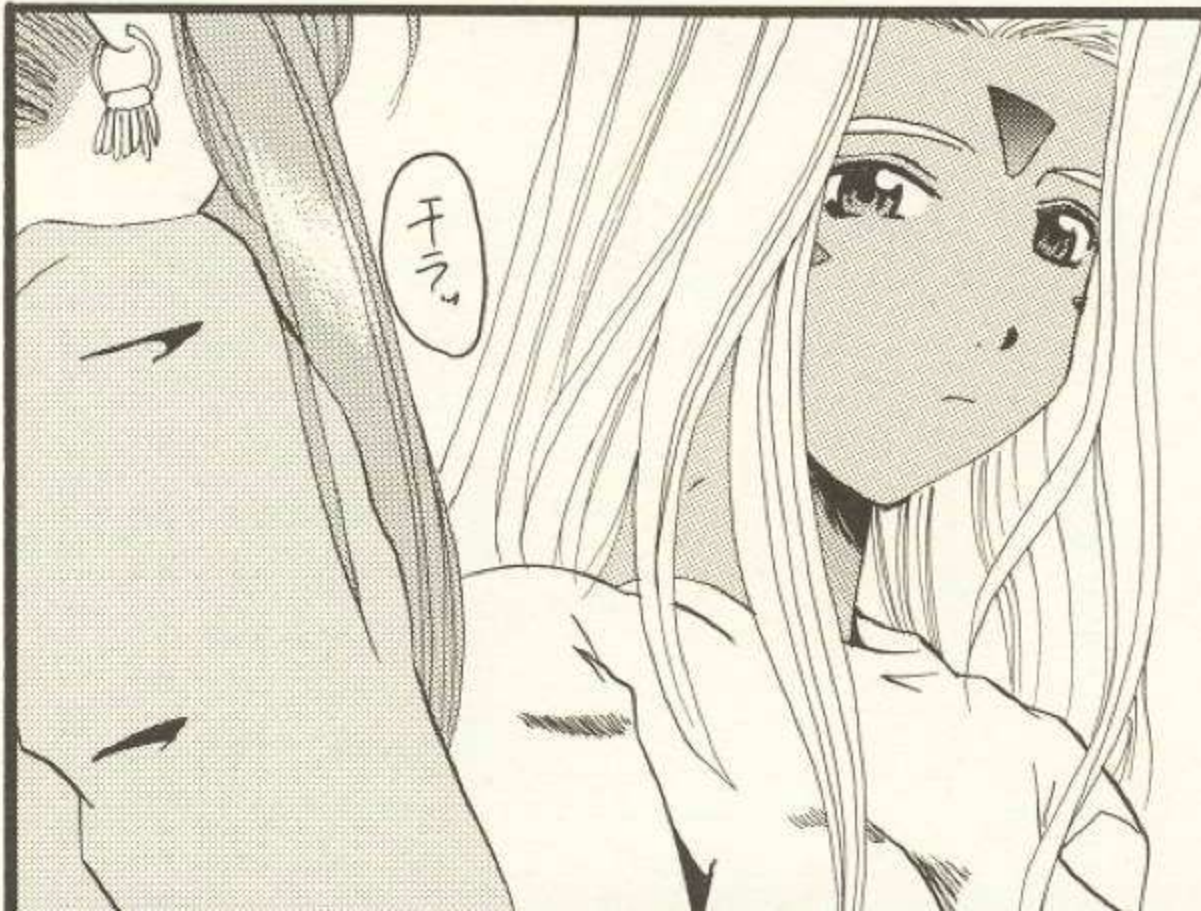


オレだけです…

今
ベルダンディー…先輩
を守れるのは…

干え

オレが彼女を守る…



ベルダンディー
あの娘は？

後から来るわ

今はそっとしておいて
あげましょう

ふう、

じゃあ…話を続け
るわね

その誰だか知らない何者か
の狙いは？

ベルダンディー先輩に
興味を抱く男なんて
山ほどいますよ

正直に言うけど…

そうかしらね…私はベルダンディー
に興味のある人間の男って枠を
作ってると思うけど…

それはわからないですね
やつは特に人間を差別している
感じがしないですから…

あなた以外に仲間は
いるの？

ベルダンディー先輩だと
思います…



私はあんたを信用してないのよ
その偉そうな態度もなんとか
ならないかしらね

ウルドっ!!

紀元さんはわたしを守って
くれたのよ?

それだけじゃなく...

その前は身を犠牲にしてくれもくれた...
わたしはそんな紀元さんの行動を
信じるわ...

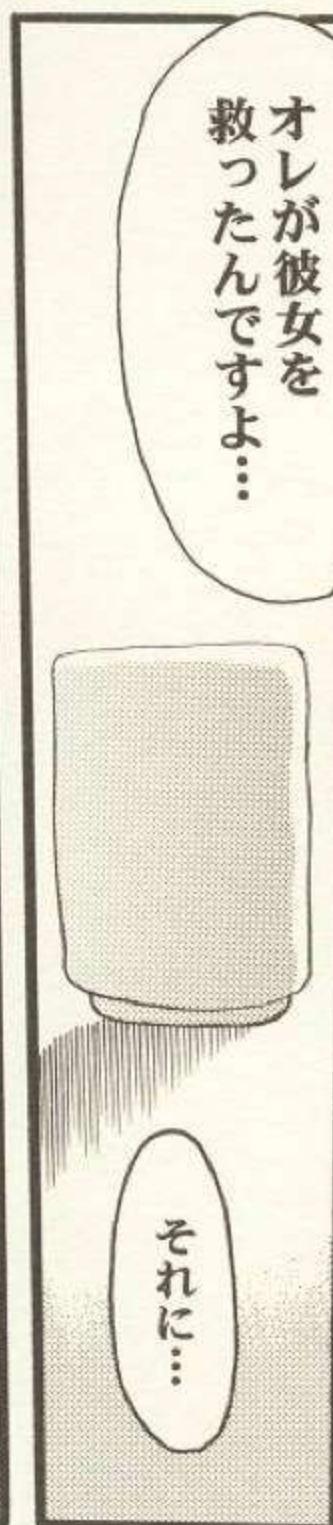
それだってこいつの
芝居かもしれない
じゃないっ!!

私たちが敗くための
一人芝居かもしれないな
いわっ!!

ちよっと待ってくれ
ベルダンディーっ
君は以前にも襲われた
ことがあるのかっ!!



そんな芝居になんの
意味がありますか？



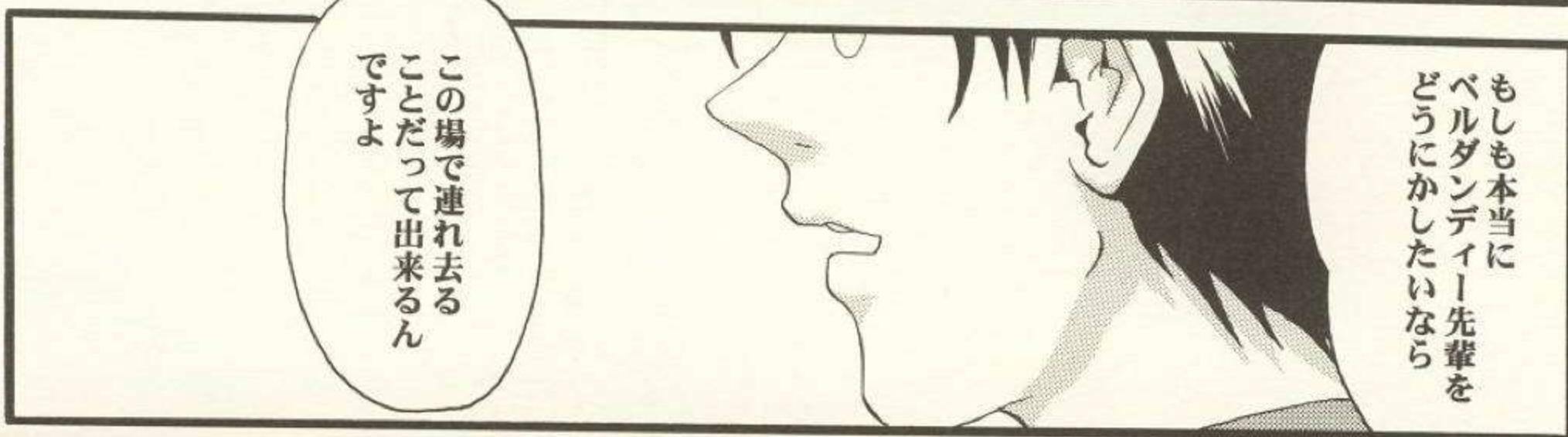
それに…



ええ…そうです

そのときは…

オレが彼女を
救ったんですよ…



もしも本当に
ベルダンディー先輩を
どうにかしたいなら

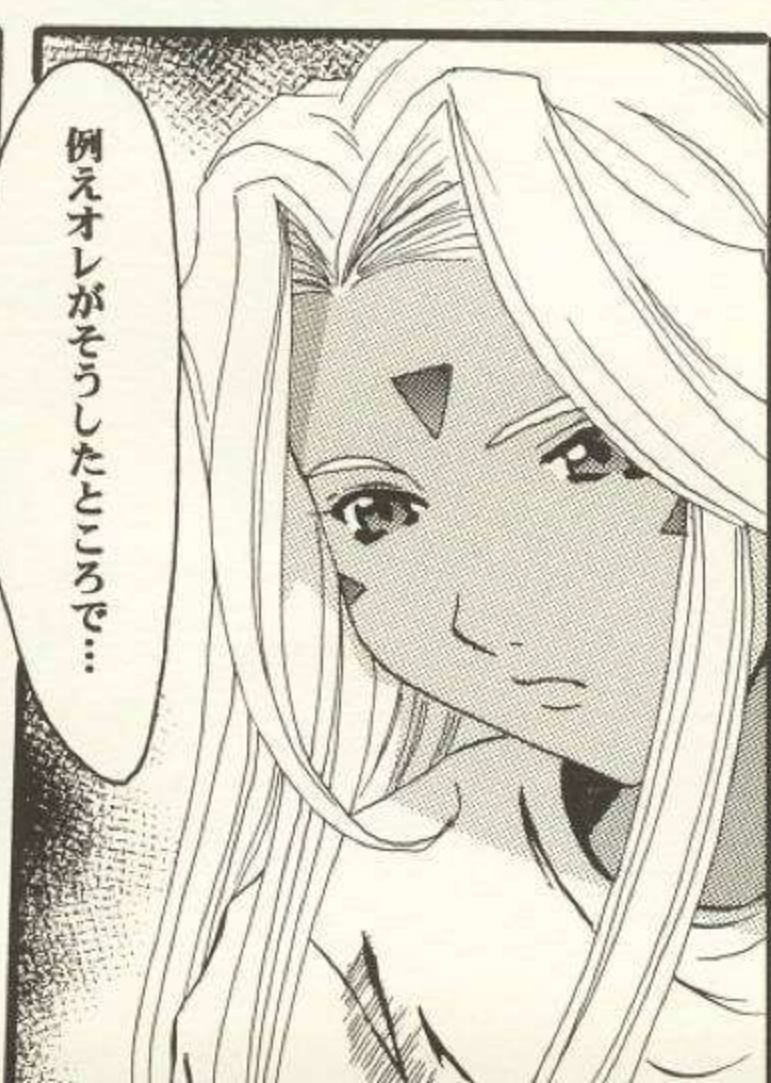
この場で連れ去る
ことだって出来るん
ですよ



誰にもオレを止める力はない…



例えオレがそうしたとしても…



いつちやうつ
いつちやうよおつ!!

なっ…なにを
出してるの？

あ、

おた、

おた、



あ、

俺たちに気づかないほど
夢中になっちゃって…

メカフェチだけあって
メカチンコの方が
感じるのかな？



!?

随分と夢中だな
スクルドちゃん…



けど…せっかくだから
俺たちと楽しもう
じゃないか…

メカより肉の棒の方が
いいってことを
また教えてやるよ

もう
体は正直になってる
ハズだからな…



じよ…冗談じゃないわっ
誰があんたたちなんかとっ

あ!?

あ、

あ、

あ、

なにっ…ア…アソコが…っ

疼く……よお…っ

ちゅっ
ちゅっ

だめっ…へんになりそう…っ

誰か…私のココに…いれて…欲しい…

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



欲しくなんか…



欲しくなんかない



我慢は体によくないよ？

ほらほら…
ホントは欲しいんだろ



は、



そうそう…素直が一番かわいいよ



ない…もん



おうおう...
こっちはもうぐっしより
洪水じゃないかよ





下のお口は
欲しがってるよ

ほら...こっちは本物の
肉付き棒だよ
好きにしていんだ
スクルドちゃん...

ほ...あん...

おにゅる



はっ挿ってるよお
田宮…のっ…熱いのがっ
奥…深くま…でっ





気持ちいいかい？

はっ

ならこれからしつかり
ボクの為に働いてもらうよ？

はっ...

いい子だよ...
スクルドちゃん...

確かに...

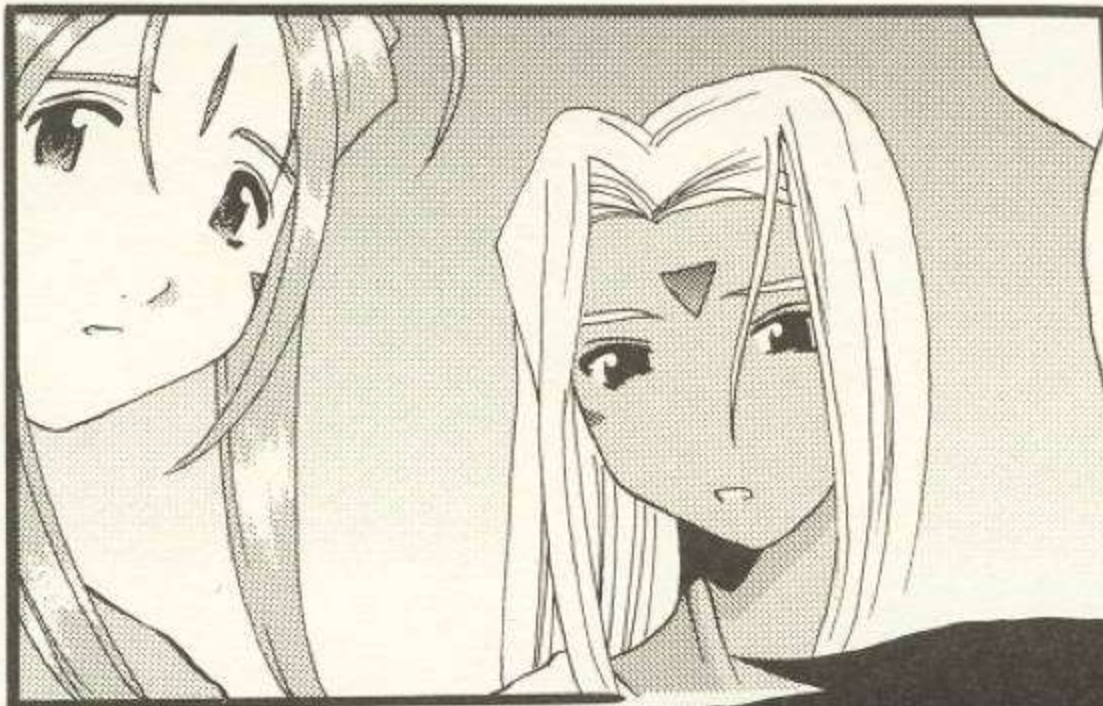
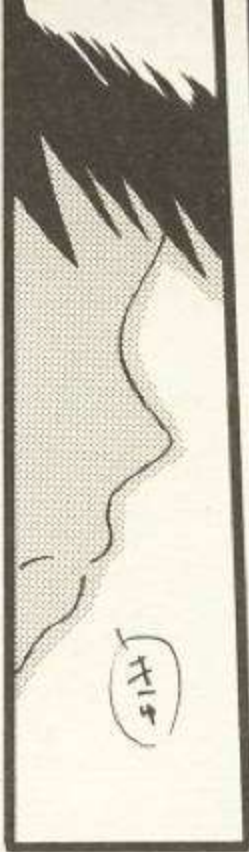
今の私たちには
力はないわ...

これだけは否定しよ
うの事実...

だからこそ

あんたは信用できな
いのよ...

ウルド...



Special Thanks:
キム・ファン・ミョン



月の石だ



■あしがき■

ちわつす。天誅丸です。実に3年半ぶりのNightmare of My Goddessとなりました。一応、毎年本を出している形ですが、なんだかんだでNMGは延々と作らず終い。今年も実はかなりヤバい状態でしたがこのままだとホントに未完になりかねないので制作に踏み切りました。

もうあえてなにも言いませんが仕上げが荒いです…。正直、ビツクいな作業時間で作業せざるを得ない状態で…これも自業自得なんだけど、それまでに仕上がっていた絵柄とかなり違ってたりしてほとんど描き直しの状態です。んで仕事の進行も重なって…むー、言い訳ばかりで本当に情けないです。夏コミ本で出たテーブルシーンも本来なら描くはずでしたがそこまでいきませんでした。それ以上にベルタンディーのシーンまでいかなかつたし…。今回はそんなこともあり、表紙は初めてベルタンディー以外が担当することに。次巻では彼女のシーンが出る予定です。

次巻は来年中に発行できれぽと思っています。実は予定では8巻で終わる予定だったんだけど、今回の少ないページ数のせいで少し延びるかもしれませぬ。一応、今年の3ヶ月入院の際にネームを再度チェックし直したりして少しシチュエーション変更をしたりしましたが大筋で変更することはないです。

それと、以前NMGはアナログで仕上げを行うと言ってましたが、いずれデジタル化するかもしれないです。仕事はもうしばらくアナログだと思いますが、同人の方は仕事との兼ね合いで仕上げに時間をかけられない可能性があるためにノウハウを蓄積して…という形になるとは思います。

.....

ここ三年で女神さまも映画やつたりしましたね。単行本も25巻まで出てたりして随分と自分の姿勢も変わった気がします。NMGを読み返したりすると女神さまへの思い入れも含めて随分と変化してるなと。ぶつちやけ、今の女神さまを面白いと感じてる自分がいるというのが結構な変化かも。というか、「まあいいか」的な感覚でいる自分がいるという…。女神さま自体が映画という一つの完結の形を示したことで、自分の中で区切りがついてしまったのかもしれないです。単行本の方でもベルタンディーの強さは飛び抜けていてもう手が付けられないし。最新刊(25巻)では、いつも女神クラスのお話だと茅の外だった螢一が僅かながら助力するシーンがあつたりと、少し変わった気がします。ただ、既にベルタンディーの個性が消えつつあるなど。千尋と温泉ドライブの話があつたけど、あときは千尋のキャラが引き立ってベルタンディーの存在が希薄になってしまつたり、ウルドやスクルド、ヒルトが出ると途端に彼女の影が薄くなつてしまふ。前も書いたけど螢一との関係が完成してしまつているのと、既に悩んだり迷つたりするシーンを観なくなつてから、いつもにつこり笑つてすべてを解決してしまう彼女のパターンが、彼女自身を脇役にしてしまつている気が…螢一にも同じことがいえるような気がします。

ああ、なんかものわかりになつてるこんな自分をみると、NMGへのモチベーション大丈夫かなあつて少し心配になつたりして(苦笑)。

個人的には篠島先生にはバイクマンガを描いてほしーなーとか思つたりもしますが(女の子や子供が活躍するような話じゃない話)、それも贅沢な話ですな。

でわ。次巻の本でお会いしましょ～。

2002年12月16日 16:00

おくづけ

初版発行 2002年12月30日
発行元 天山工房
印刷所 コーシン出版


<http://www2.raidway.ne.jp/~tenzan>

18歳未満の閲覧を禁止します
無断複製・転載禁止

天山工房
adult only